

南 監 発 第 54 号  
平成30年3月15日

南小国町議会議長 平野昭夫 様  
南小国町長 高橋周二 様  
南小国町教育長 岩切昭宏 様

南小国町代表監査委員 下城宣夫  
同 監査委員 穴井千秋

## 平成29年度定期監査結果報告書

地方自治法第199条第4項の規定により、平成29年度定期監査を下記のとおり実施しましたので、同条第9項の規定により報告並びに同条第10項に基づき意見を提出します。

### 記

- 1 監査対象課  
総務課 町民課 福祉課 税務課 建設課 農林課 まちづくり課 会計室  
保育園 教育委員会 給食センター 議会事務局 町内の各小・中学校
- 2 実施期日 平成30年2月6日 ～ 平成30年2月21日 (内 7日実施)
- 3 監査の方法  
事前に関係部局より次の資料(1月1日現在)を求め、これをもとに実施した。
  - ①職員配置及び事務分掌
  - ②補助金(負担金)交付調書
  - ③④予算執行状況(歳入、歳出)
  - ⑤工事の進捗状況
  - ⑥公用車状況調べ

収納状況、支出状況については、適時調査をしている。

#### 4 監査結果の報告及び意見

各課の調査結果では、一部の年度末支払いを除き現時点での予算執行状況は全体的にはほぼ順調である。その中から今回の定期監査について報告する。

##### 「事務分掌」

熊本地震・九州北部豪雨災害の影響により特に建設課の業務に支障が出ていると思われる。職員の時間外勤務もかなり増加しており、日頃の体調管理に気を付けて頑張っていたらと思う。今後、大きな災害等が発生した時に、限られた課だけにしわ寄せが出ないように役場全体で対応できるような体制を構築するべきだと思う。また、木質バイオマス、南小国版DMO等と新規事業が増えており、事業量増加に伴う適正な職員配置を望む。

##### 「事務の遂行状況及び問題点」

各課ともに概ね歳入、歳出それぞれ順調に運営されているが、一部気づいたことについて列記する。

① 収納状況では、水道・農集・公共下水道・住宅家賃・CATV使用料・保育料・給食費・各保険料・町税のすべてにおいて滞納が生じている。徴収係の設置に伴い過年度の税滞納額が年々減少しており、又、債権管理条例の制定により関係各課、連携し徴収を行っており今後も引き続き滞納者を減らすような努力を願いたい。尚、使用料等について、徴収が不可能と思われるものについては不納欠損をするべきだと思う。

調定については、歳入が見込まれるものについては当初から計上すべきであり、調定額が無いのに収入があったり、調定額より収入済額が多い科目が、多々見受けられた。

② 備品について、新庁舎に移転し概ね適切に管理されている。

③ 公用車の利用状況

公用車の利用状況は、概ね適正に管理されており、年式の古い公用車については計画的に購入がされている。購入に際しては経済的・環境的に良好な公用車の導入を望む。

##### 「補助金関係」

補助金等の交付については町の規定により、申請書、実績報告書、領収書等の添付書類は概ね良好であるが、同じ団体に経常的に支出されているものについては内容を特に精査し、今後も指導を徹底していただきたい。

##### 「工事関係」

九州北部豪雨災害の影響により、災害復旧工事の繰り越しが多く見受けられるが、農林水産施設災害復旧においては、農作業等に影響が出ないように速やかな工事完成が望まれる。

## 「学校監査、保育園施設監査」

### （保育園関係）

現地調査を行い出納簿や備品台帳等を見て、概ね適正に整備されていることを確認した。昨年度、賄材料の発注伝票に業者側の誤りが概ね改善されている状況だったが、本年度、誤りが多い保育園があり、今後も指導徹底を望む。黒川保育園が新たにりんどうヶ丘小学校のグラウンド隣に新築されているが、保育園に設置されているフェンスをボール等が飛び越し入ってくる恐れがあるため保育園児の安全確保に努めていただきたい。また、中原保育園においては園庭側の柱がコンクリートの土台の上にあるため、土台にカバーをするなどして園児が怪我をしないような対策を講じていただきたい。

### （学校関係）

現地調査を行い出納簿や備品台帳等を見て、整備されていることを確認し、概ね適正に整備されていることを確認した。それぞれの学校経営案により適切な運営が行われており、電子黒板、タブレット等のIOT機器が導入され学力面の向上につながっていると思われる。現在、児童数の減少により小学校3校の内、2校が複式学級となっているが、今後とも、それぞれの教育目標に向かって努力してほしい。